

平成 24 年 度

八代市議会建設環境委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 7月臨時会付託案件 1

平成 24 年 7 月 25 日（水曜日）

建設環境委員会会議録

平成24年7月25日 水曜日

午前10時17分開議

午前10時49分閉議（実時間 32分）

○本日の会議に付した案件

1. 議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第3号（関係分）
1. 議案第84号・専決処分の報告及びその承認について

○本日の会議に出席した者

委員長	田方芳信君
副委員長	堀口晃君
委員	植原勉君
委員	大倉裕一君
委員	田中安君
委員	中村和美君
委員	橋本幸一君
委員	増田一喜君
委員	松浦輝幸君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

建設部長	船藏満彦君
建設部次長	井本康君
建設部理事兼 土木建設課長	市村誠治君

○記録担当書記 寺原哲也君

（午前10時17分 開会）

○委員長（田方芳信君） それでは、定足数に

達しておりますので、ただいまから建設環境委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、先ほど本会議で付託されました予算議案1件、事件議案1件であります。

◎議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第3号（関係分）

○委員長（田方芳信君） 最初に、予算議案の審査に入ります。

それでは、議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第3号中、当委員会関係分を議題とし、説明を求めます。

○建設部長（船藏満彦君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 船藏部長。

○建設部長（船藏満彦君） はい。おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）建設部でございます。

本委員会に付託されました議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算（第3号）中、当建設部所管分につきまして、井本次長並びに関係課長より説明させますので、よろしくお願いいたします。

○建設部次長（井本康君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本康君） はい。おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）建設部井本でございます。それでは、座って説明させていただきます。

それでは、補正予算書の2ページ目をお願いいたします。

第1表、歳入歳出予算補正、歳出でございます。

款10・災害復旧費、項2・公共土木施設災害復旧費では、補正前の額2548万1000円に3557万7000円を増額補正し、補正後の予算を6105万8000円といたしております。

これは、6月29日から7月5日にかけての梅雨前線豪雨で被災した市道及び河川の災害復旧を行うものでございます。

では、8ページをお願いいたします。

款10・災害復旧費、項2・公共土木施設災害復旧費、目1・道路橋梁施設災害復旧費では、2607万7000円を増額補正するもので、節11・需用費は修繕料で674万7000円、節13・委託料で430万、節15・工事請負費で1500万円、節22・補償、補填及び賠償金で3万円を計上しております。これは被災いたしました市道二見本町5号線など16路線30カ所の土砂撤去などの道路復旧、二見本町5号線の橋梁1カ所の復旧測量設計及び復旧工事、そのほか1路線の災害復旧測量設計を行うものでございます。

次に、目2・河川施設災害復旧費では、950万円を補正するもので、節11・需用費で720万円、節13・委託料で230万円を計上いたしております。これは被災しました大谷川など14河川14カ所の護岸復旧や土砂撤去及び山口川など4河川4カ所の災害復旧測量設計を行うものでございます。

なお、道路の1路線及び4河川の復旧工事費は、設計が完了し、災害査定後、9月議会で補正予算を計上する予定としております。

次に、資料の説明をさせていただきます。お手元に資料1のほうでございます。議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第3号（関係分）と表紙にしておるものでございます。表紙の裏面のほうに目次を記しております。

まず1ページ目に、7月2日の豪雨によりまず被害の総括表を載せております。

2ページ、3ページ、4ページは道路災害の地区別の被害路線の一覧表でございます。緑色で着色した路線は9月議会で補正予算の計上を予定しているものでございます。

5ページ、6ページ、7ページは、河川の災害の地区別の被害の一覧表でございます。同じく緑色で着色した河川は9月の議会で補正予算として計上する予定のものでございます。

8ページから14ページは道路災害の位置図及び写真でございます。8ページ、9ページ、10ページが本庁管内の位置図と写真、11ページ、12ページは坂本建設事務所管内の位置図と写真、それから13ページ、14ページは東陽建設事務所の位置図及び写真でございます。

15ページから20ページは地区ごとの河川災害の位置図及び写真でございます。15、16ページが本庁管内の位置図と写真、17、18ページが坂本建設事務所管内の位置図と写真、それから、19ページ、20ページが東陽建設事務所管内の位置図及び写真でございます。

以上でございます。御審議よろしくお願いいたします。

○委員長（田方芳信君） それでは、以上の部分について質疑を行います。

○委員（大倉裕一君） よろしいですか。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。かなりの雨が降って、八代市のほうにも被害が出てるわけですけど、今回補正で上がっている関係のですね、八代市の地点別の雨量というようなのは何かまとめておられるのがあればですね、お示しをいただきたいというふうに思います。

○建設部次長（井本 康君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本 康君） はい。それは資料として提出するということでございますか。

○委員（大倉裕一君） はい。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） この場にお持ちであれ

ば、この場で説明をいただければありがたいと思いますが、なければ資料ででも提出をいただければと思います。

○建設部次長（井本 康君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本 康君） はい。それでは、雨量について説明いたします。

まず、手元に持っております資料といたしまして、観測地点が二見、それから坂本、東陽、泉、4地点の雨量でございます。日時が6月24日のものでございます。

二見地区、二見の観測地点では、時間雨量、9時までの1時間雨量でございますが、59ミリでございます。それから、時間雨量をまずその地点ごとに御説明いたします。次に、坂本地区が9時までの1時間の雨量が54ミリでございます。東陽の観測地点で9時までの1時間の雨量が46ミリでございます。泉の観測地点での——泉のは朝7時でございます。7時までの1時間の雨量が26ミリでございます。

それから、24時間の雨量でございますが、——ちょっと済みません。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本 康君） はい。今、申し上げておりますのは、6月の20日から6月の26日までということで、今回の、この委員会での補正のものではなく、自分がもう一つ資料、その前の6月20日から26日までのものを今申し上げておりました。済みません。

○委員（大倉裕一君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） 資料をまとめていただいて、後日、後ほどで構いませんので、資料をですね、提出していただければいいと思います。資料請求をさせていただきたいと思います。

○委員長（田方芳信君） はい、わかりました。

今、委員から資料請求があっております。大倉委員からですね、資料請求の申し出がありました。

○委員長（田方芳信君） お諮りをいたします。

本委員会として資料を請求することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） 御異議なしと認め、そのように決めます。

○委員（大倉裕一君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。総体的なところでお伺いしたいと思うんですが、雨量についてですね、气象台あたりが発表される言葉として、これまでに例を見ない雨量だったというような報道あたりがよく出たわけですけども、八代市としてはどういう状況だったのでしょうか。

○建設部長（船藏満彦君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 船藏部長。

○建設部長（船藏満彦君） 八代市におきましてもですね、局地的に1時間に、これまでにならぬ雨量があったところもございます。特に、二見地区におきまして、あれは7月2日でございますか、80ミリ近くですね、観測地点では70ミリ、1時間に降っております。そこにつきましてはちょっとまあ記録的な豪雨といえますか、局地的な豪雨というふうに、近年にない記録的な豪雨だったようでございます。

以上でございます。

○委員（大倉裕一君） はい。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。その他の地域については、例年と比較して、そんなに大差のないような梅雨の時期の雨だったということで理解をしてよろしいですか。

○建設部長（船藏満彦君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 船藏部長。

○建設部長（船藏満彦君） はい。幸いに東陽、泉地区におきましてはですね、去年よりも、まあそれほどなかったのかなということでございます。坂本につきましてはですね、この6月の中旬から7月の5日までにつきましては例年並みだったんですが、7月の12日の豪雨がですね、ちょっとひどかったみたいでございます。はい。

以上でございます。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。質問をかえさせていただいて、資料とこちらの議案書の整合という部分でお尋ねをいたしますが、説明の中に、市道復旧16路線ということで書いてあるんですよね。議案書のほうですね。資料のほうでは路線数17路線ということで、予算のほうはですね、一緒なんですけども、路線数が違うんですが、そこはどのように理解すればよろしいですか。

○建設部次長（井本 康君） はい、委員長。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本 康君） はい。これは先ほど説明の中で申し上げましたが、道路の土砂撤去等には16路線をやっております。それから、16路線と、そのほかにですね、災害復旧の測量設計をやっております。16路線が土砂撤去と二見本町5号線の橋梁の復旧、これが16路線です。それと、ほかにもう1路線、測量の設計をやっております。で、合わせて17路線ということでございます。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） 要望ですけど、議案書の説明とですね、補足でされる資料、整合のとれるような、ぱっと見てわかるですね、説明にさせていただきたいと。市道復旧と測量設計を分けた形で書いていただくとかですね、そういうような改善を、次の議案のほうからですね、お

願いをしたいというふうに思います。

それと、委員長、もう一点よろしいですか。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。予算書のほうにですね、議案のほうに補償費ということで3万円計上されています。東陽町のほうの道路なわけですけども、この3万円の説明を具体的にお願いをしたいと思います。

○建設部長（船藏満彦君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 船藏部長。

○建設部長（船藏満彦君） はい。資料の4ページをちょっとお開き願えればと思います。

番号で東陽の5番目なんですけど、災害の仮復旧に伴いましてですね、民地の立ち木がございまして、それをちょっと4本ほど切らないとちょっと仮復旧ができぬということで、その補償金でございます。

○委員（大倉裕一君） はい。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。それがわかる何か、写真か何かありますか。

○建設部次長（井本 康君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本 康君） 申しわけありませんが、皆様のほうに配る写真としては用意してございませんが、手元の資料として、こちらのほうには持っておりますが、いかがいたしましょうか。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員、じゃ、どうしましょうか。コピーかな、——大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。よければ、後ほどコピー、資料請求という形で提出していただければいいと思います。（「失礼します」と呼ぶ者あり）

と、よろしいですか。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） はい。補償費で3万という金額ではありますが、やはり我々の税金か

らですね、こうやって補償費が出ていくんだというふうに思いますので、そのあたりは丁寧な説明資料になるような形をですね、とっていただきたいというふうに要望しておきたいと思います。

○委員長（田方芳信君）　じゃ、その資料のほうは後でも結構ですので、コピーでも提出していただければ。

○建設部次長（井本　康君）　はい。

○委員長（田方芳信君）　お願いします。

○建設部次長（井本　康君）　はい、わかりました。

○委員長（田方芳信君）　ほかにありませんか。

○委員（植原　勉君）　委員長、1つよかか。

○委員長（田方芳信君）　植原委員。

○委員（植原　勉君）　はい。済みません、第3号の二見川2号線について、これ説明を求めてよかったですか。（「はい」と呼ぶ者あり）よかったですか。（「2号線」「5号だろ」と呼ぶ者あり）これでよかと。（「5号線だろ」と呼ぶ者あり）これ2号線（「5号線」「2号線です」と呼ぶ者あり）2号橋たいな。（「10ページ」と呼ぶ者あり）これでいいんですか。（「10ページ」と呼ぶ者あり）二見本町5号線のうちの、川の2号橋ちゅうと。（建設部次長井本康君「二見川2号橋、5号線のですね」と呼ぶ）聞いてよかと、これ。

よかですか、委員長。

○委員長（田方芳信君）　植原委員。

○委員（植原　勉君）　これ説明を求めていいってことですけれども、これを見たところ、ちょっと橋の欄干のところは木じゃなかったらうかと思うんですよね。いかがですか。

○建設部理事兼土木建設課長（市村誠治君）　はい。

○委員長（田方芳信君）　市村課長。

○建設部理事兼土木建設課長（市村誠治君）

はい。この橋につきましては、二見の県河川の二見川にかかるとる橋で、延長が13メートル、幅が3.2メートルほどあります。車が通れる幅としては2.8メートルということで、今委員のほうから——我々地覆と言ってるんですが、欄干ですね、これについてはコンクリートでですね、できております。すべて、橋としましては両側にですね、右岸、左岸に橋台がありまして、幅13メートルの中ほどにですね、橋脚、突っ張りのようなものが川の中間にありまして、上は鉄筋コンクリートの構造になっております。

以上です。

○委員（植原　勉君）　委員長。

○委員長（田方芳信君）　植原委員。

○委員（植原　勉君）　真ん中の橋脚のどこ、折れたところの原因ですね。何で折れたんだろうかな。それと、あと一つはですね、この橋が写真で見たことで判断はちょっと難しいんですけど、これ何か通りよつとですか。

○建設部理事兼土木建設課長（市村誠治君）　はい。

○委員長（田方芳信君）　市村課長。

○建設部理事兼土木建設課長（市村誠治君）　はい。折れた原因といたしましては、7月2日の梅雨前線、これで二見川が増水いたしまして、市道としましては二見本町5号線でございます。で、そこに、二見川にかかる橋におきまして、上流から流れてきました草とか木がですね、真ん中の橋脚にひっかかりまして、その影響、力が加わって、橋脚自体が破損。そして、重みといいますか、その力によって、真ん中が、床版自体が折れて落橋したと私のほうは判断しております。

それと、通行につきましては、国道3号、この写真からいえば、護岸を通りまして、すぐこの左側のほうに国道3号があります。それと、向こう側のほうに、建物が山のほうの見えるお

りますが、これは八代学園とか福祉施設、かねさこ荘があるところでございます。そこまではですね、道路が通っておりまして、かねさこまでは大体3メートル前後、それと、こちらの手前のほうがですね、1.5メートルから2メートル弱ぐらいの道路でございます、専らですね、農作業、リヤカーとか、橋のところまで軽トラとかですね、来ます。それとか、手押し車などで農作業に利用されている状況でございます。

以上です。（委員植原勉君「はい、よかです」と呼ぶ）

○委員長（田方芳信君） よろしいですか。

○委員（植原 勉君） いいです。

○委員長（田方芳信君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） なければ、以上で質疑を終了します。

意見がありましたら、お願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） なければ、これより採決いたします。

議案第83号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第3号中、当委員会関係分について、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者 挙手）

○委員長（田方芳信君） 挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。

◎議案第84号・専決処分の報告及びその承認について

○委員長（田方芳信君） 次に、事件議案の審査に入ります。

議案第84号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第2号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認についてを議題とし、説明を

求めます。

○建設部次長（井本 康君） 委員長。

○委員長（田方芳信君） 井本次長。

○建設部次長（井本 康君） はい。あつ、済みません。それでは、説明をさせていただきます。着座でさせていただきます。

それでは、議案書の1ページをお願いいたします。

議案第84号・専決処分の報告及びその承認について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分した事件を別紙のとおり報告し、その承認を求めるものでございます。

次の2ページをお願いいたします。

専決処分の内容は、専決第4号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第2号でございます。

これは、6月20日から6月26日にかけての梅雨前線豪雨で被災しました公共土木施設の災害復旧に関する経費でございます。

それでは、11ページをお願いいたします。

款10・災害復旧費、項2・公共土木施設災害復旧費、目1・道路橋梁施設災害復旧費では、1183万円を補正したもので、節11・需用費1093万円は二見洲口町13号線など45路線59カ所の土砂撤去等に要しました修繕料、節13・委託料90万円は木々子板ノ平線など2路線2カ所の災害復旧測量設計の委託料でございます。

次に、目2・河川施設災害復旧費では、1365万円を補正いたしましたもので、節11・需用費1165万円は新川など16河川16カ所の土砂撤去等に要した修繕料、節13・委託料200万円は湯川内川など2河川2カ所の災害復旧測量設計の委託料でございます。

なお、道路2路線及び河川2河川の復旧工事費は、設計が完了し、災害査定後、9月議会で補正予算を計上する予定といたしております。

次に、お手元に資料をお配りしておりますの

で、資料の説明をいたします。資料の2のほうでございます。裏面に目次をつけております。

1ページが6月24日の豪雨による被害の総括表でございます。

2ページから7ページまでは、道路災害の地区別の被害路線一覧表でございます。緑色で着色した路線は9月補正を予定しておるものでございます。

8ページ、9ページは河川災害の地区別の被害河川の一覧表でございます。緑色で着色したものは9月の補正を予定しておるものでございます。

10ページから17ページは所管地区ごとの道路災害の位置図及び写真でございます。10ページ、11ページが本庁管内、12ページ、13ページが坂本建設事務所管内、14ページ、15ページが東陽建設事務所管内、16ページ、17ページが泉建設事務所管内の道路災害の位置図及び写真でございます。

18ページから22ページは所管地区ごとの河川災害の位置図でございます。18ページから20ページが本庁管内でございます。21ページ、22ページが坂本建設事務所管内の位置図及び写真というものでございます。

以上、報告いたします。よろしく御審議お願いいたします。

○委員長（田方芳信君） それでは、以上の部分について質疑を行います。質疑ありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）じゃ、ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） 以上で質疑を終了します。

意見がありましたら、お願いします。（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、これより……

○委員（大倉裕一君） いいですか。いいですか。

○委員長（田方芳信君） 大倉委員。

○委員（大倉裕一君） もう当然のことなんです、83号で言うべきことだったかもしれませんが、やはりこの災害によって、生活を不便にされてる方がですね、まだおられると思いますので、1日も早い復旧をですね、お願いをしときたいというふうに思います。

○委員長（田方芳信君） 要望ちゅうことでいいですね。

○委員（大倉裕一君） 要望で、はい。

○委員長（田方芳信君） はい、わかりました。

以上で質疑を終了します。

意見がありましたら、お願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） なければ、これより採決いたします。

議案第84号・平成24年度八代市一般会計補正予算・第2号（関係分）に係る専決処分の報告及びその承認については、承認することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者 挙手）

○委員長（田方芳信君） 挙手全員と認め、本案は承認されました。（「どうもありがとうございました」「ありがとうございました」と呼ぶ者あり）

以上で付託されました案件の審査は全部終了いたしました。

○委員長（田方芳信君） お諮りいたします。

委員会報告書及び委員長報告の作成については、委員長に御一任願いたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

○委員長（田方芳信君） 次に、本委員会の派遣承認要求の件についてお諮りいたします。

当委員会は平成24年8月6日から7日まで

の間の２日間、山口県萩市、防府市へ生活環境に関する諸問題の調査のため、行政視察を行うこととし、議長あて、派遣承認要求の手続をとらせていただきたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（田方芳信君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって、建設環境委員会を散会いたします。

（午前１０時４９分 閉会）

八代市議会委員会条例第３０条第１項の規定により署名する。

平成２４年７月２５日

建設環境委員会

委員長